

速報

# 業界再建・再生へ具体化アクション

## 第6回検証委員会で下記5点を確認

1

### アウト企業加入促進(二者択一)の進捗状況

・対象企業に対して、広域協安田理事長名で正式に加入要請を実施。今後、特に主要4社(高速、光和、久保田、旭光)に加入促進を実行する。具体的には、①再度の企業要請②取引販売店協力要請③使用セメントメーカー(4社とも宇部三菱セメントの為、関西宇部の木村社長が責任をもって)協力要請を行い、次回8月10日『第7回検証委員会』に報告する。

2

次回、各ブロックの対応物件(値引物件)の件数、及び終了時期を把握するためにブロック毎の資料を提出する。

3

新規加入企業の持ち込み物件が生コン価格適正化のプレーキとなっているので、会として広域協に対して持ち込み物件買い上げ方式の検討を強く要請する。

4

関係労組との協議と同意のないまま進められている関西宇部伊丹工場の集約事業について、広域協は中立の立場であることを確認し、労組側から求められた本件事業に対する時系列の報告書を次回提出する。合わせて、労働側から申し入れのあった関西宇部への赤黒調整金支払いと、一方的な工場解体は認められない旨、会として広域協に伝える。

5

### その他(前回7月8日の課題)

(1)12項目の整理 (2)検証委員会議事録の労使間整理 (3)09春闘8要求のスケジュール決定。これらについて次回結論を出す。

生コン産業政策協議会(生コン産労全港  
湾大阪支部・連帯労組関生支部)と大阪兵庫  
生コン経営者会は7月29日、業界再建の具体

策「12項目(下記参照)」の第6回検証委員会  
を開催。業界再建がいよいよ具体化し始め  
た。

# 競争が共生か、二者択一

### 12項目(業界再建の具体策)

①限定販売方式は、4月1日をもって廃止する②ブロック対応金は、4月1日をもって廃止する③土曜稼働及び袋洗いは、07・08春闘協定を遵守する④4月1日から値戻しをする(14,800円/m<sup>3</sup>)⑤広域協組の人事(理事長、副理事長、専務理事)を東京でセメントメーカーに決めさせない⑥独禁法22条(中小企業が集団で価格を決めたりすることを認めている法制度)における直系工場排除(1975年関西菱光コンクリート工業(株)のグループ直系工場は、排除命令が出された)について、広域協組の現在の実態調査を行い、1ヶ月で結論を出す⑦シェア決定は、公平性・平等性を基本に決める⑧阪神地区生コン協同組合と協調して土曜稼働と袋洗いを撤廃する。また、販売手数料を確保して値崩れを防止する⑨広域協組の信頼を失墜させる、不適格な人物は執行部に登用しない⑩セメントの一方的値上げに広域協組として反対する⑪適正価格の実現について、過去の委員会で適正価格がつけられなかった原因を究明し、1ヶ月で報告をする⑫労使間のあり方について、信頼できる関係をつくる。

生コン産業政策協議会 (生コン産労・全港湾大阪支部・連帯労組関生支部) 大阪市西区川口2-4-28  
Tel.06(6583)5546

# 09春闘共同ニュース

2009年  
7月31日号